

SUMMARY

No071020

今週は HAND について踏み込んで解説しました。
HAND は数式であり皆さんが VC を利用して創出した価値を表しています。
HAND は無数のタイプを作り出すことができます。今後は、VC のすべての数字を活かす方法に進んでいきます。Number Operation は皆さん自身の手で価値を作り出す完全な「仕事」になるでしょう。学び続けそしてそのような「仕事」とともに技能を磨いてください。HAND を深く理解し操作技術が身についてくるにつれてますます「仕事」が楽しく感じられるようになるでしょう。今後は HAND の枠をさらに広げそして操作技術に進んでいきます。

今週のポイントです。

WHAT IS "HAND" ALL ABOUT

ハンドは行った取引の行為を表しているのではありません。そのように捉えると Number Operation は自分の手から離れてしまいます。あるいはそのように見なした時点で目的から離れています。

マトリックスと VC と直接関係し、それらに関係する数字・記号・符号を使って新たな価値を作り出しているのが「ハンド」です。「ハンド」を組み立てることによってすでに新しい価値を生み出しているのです。あるいは、その時点で(=ハンドを組み立てオペレーションを実行した直後の時点で)価値を生み出してなくとも価値を生み出すための作業を開始したことになります。

「ハンド」をオペレーションを実行した後に「保有している”ポジション”」と理解すると Number Operation として行っていることの本質が見えなくなってしまいます。

"HAND" AND TIME/Y-AXIS AND X-AXIS

「ハンド」については様々な角度が見ることができですが、時間軸を中心にして見ると大きく2つに分けられます。一つは「Y 軸型」(英語で“Y-axis type”と言います。)でもう一つが「X 軸型」(英語で“X-axis type”と言います。)です。それらの違いは、第一に、「時間軸」で、第二に、手にする収益として「カレンシー」の扱い方です。

どちらがより大きな収益を生むか、どちらが技術的に容易か、どちらが優位か...といったことに関して比較されたいかもしれません。「Y 軸型」と「X 軸型」は、実のところ、「Y 軸型」→「X 軸型」、「X 軸型」→「Y 軸型」の相互組み替えが可能です。「X 軸型」は2つの時間の差を利用します。一方、「Y 軸型」は一つの時間枠を利用します。

「Y 軸型」と「X 軸型」は、実のところ、「Y 軸型」→「X 軸型」、「X 軸型」→「Y 軸型」の相互組み替えが可能です。「X 軸型」は2つの時間の差を利用します。一方、「Y 軸型」は一つの時間枠を利用します。

→ Number Operation の「職人」として技術と身につけていたことを与えていほす。その次のステップです。

数式を加工して操作するのって単純な作業じゃ。

ix {

→ Number Operation の最大の要因は「時間」です。ITV/OTV 関係は必ずしも「時間」の関与にはいりません。